

農業経営のあらゆるデータを可視化し、
「どこを改善したらいいのかわからない」を改善する

会社概要

ウォーターセルは、生産者を取り巻くさまざまな課題に対し、営農情報のデータ化と活用を通じて、生産者が安心・安全・安定のもと、生産活動により注力できる環境づくりに貢献します。そして、そのことが農業現場の課題のみならず、農業と食の分野が抱える社会課題の解決にも繋がるものと考えます。

会社概要

名 称	ウォーターセル株式会社
所 在 地	新潟県新潟市
設 立	2011年7月
創 業 者	長井 啓友 (IPA情報処理推進機構 未踏スーパークリエイター)
代 表 者	渡辺 拓也
従 業 員	35名 (2024年4月現在)
事 業 内 容	農業情報サービスおよび情報プラットフォームの構築
グループ企業	三菱商事株式会社、ベジタリア株式会社、株式会社NTTデータ株式会社伊藤園、井関農機株式会社、ヤンマーアグリ株式会社

主な取組み

営農支援ツール



農業は、記憶から記録へ

売り手と買い手の米取引マッチングサービス



「作った米を売る」から「売れる米を作る」へ

生産者と働くあなたへ



営農情報の共有・連絡を、より円滑に



お役に立てる領域

ウォーターセルのセミナーは、農業界のさまざまな課題解決のお役に立てることができます。

生産者、生産法人等の農業におけるプレイヤーの課題はもちろん、それを支援する自治体様、JA様の課題解決のお手伝いも可能です。

業務・作業効率化

生産者の課題

- 管理圃場数の増加
- 大規模化
- 業務の属人化
- 1人あたり生産性の向上
- 組織内コミュニケーション

生産法人、集落営農組織、
担い手生産者など

支援機関の課題

- 指導のための情報収集
- 合併等による広域化
- 担当1人あたりの業務量
- 書類回収・確認コスト
- スマ農技術の普及

県、JAの指導担当部署など

人材・後継者育成

生産者の課題

- 生産技術の伝承
- 経営ノウハウの継承
- 育成期間の長さと内容の多岐
- 利益の確保
- 農業の働き方改革

従業員、後継者のいる
法人代表者、経営者など

支援機関の課題

- 担い手人材の確保
- 経営体の育成
- 就農者の受け入れ体制
- 異動による新任者の育成

県、市区町村、JAの新規就農者
支援窓口・担い手支援部署など

セミナーの考え方

身に付けるべきは、データの「収集力」と「判断力」

① 収集する

現状を客観的に観察する

作業ごと/月旬別の労働時間

観察、情報収集

土壌成分と生育進捗の関連性

圃場ごとの投下コスト

② 判断する

観察結果から現状課題を明確化

状況、方向性判断

③ 決める

具体策の決定など意思決定を行う

意思決定

④ 実行する

決定したことを実行

改善策の実行

所得率アップ

技術の継承

労働生産性向上

規模拡大

提供するサービス

経営課題の解決や新規就農者の早期経営安定化を全3回の講義とワークショップを通して目指す伴走型セミナー、スマート農業技術の基礎知識や農業界における様々な課題の解決手法をテーマごとに短時間で集中的に学ぶスポット型セミナーの2種類のセミナーを提供しています。

伴走型セミナー

農業経営課題解決セミナー

課題解決のための手順と方法を講義とワークショップで学び、農業における様々な経営課題を自己解決することができる担い手人材を育成します。

人数 5名～20名 時間・回数 2時間×3回 費用目安 7.7万円～

新規就農者育成セミナー

普及/営農指導員様と連携し、栽培技術をはじめとした農業経営スキルを効果的かつ効率的に習得できる体制を構築し、新規就農者様の早期の経営安定化を目指します。

人数 5名～10名 時間・回数 2時間×3回 費用目安 7.7万円～

スポット型セミナー

自治体やJA主催を中心に年間100件を超える導入実績のある人気コンテンツです。生産者様向けはもちろん、自治体・JAの普及、指導担当者様の内部研修向けの内容もご用意しています。

人数 10名～

時間 1時間～

費用 無償(交通費応相談)



※ 費用や内容等についてはご予算・ご要望に応じたプランをご提案させていただきますので、ぜひご相談ください。

伴走型セミナー

経営課題の解決・早期の経営安定化のための手順と方法を講義とワークショップで学び、農業における様々な経営課題を自己解決することができる担い手人材を育成します。

伴走型セミナーの特徴

- **研修翌日から使える実践的な内容**
- **業界知識が豊富な講師だから興味を持てる**
- **実践型ワークで集中が途切れにくい**
- **作型・経営形態問わず誰でも受講可能**

農業経営課題解決セミナー

受講対象

個人生産者、生産法人の代表者・管理者 など

各回の概要

- 1回目：営農記録アプリ入門
- 2回目：課題の可視化・記録データの活用
- 3回目：経営改善のためのアプリ運用設計

新規就農者育成セミナー

受講対象

独立新規就農者、親元新規就農者

各回の概要

- 1回目：営農記録アプリ入門
- 2回目：記録データから栽培・経営状況を読み取る
- 3回目：アプリの発展的な活用法と全体総括

実施の流れ

ヒアリング

受講者情報の
事前ヒアリング

研修①

講義・データ収集
の準備

フィードバック
/研修②

講義・データ収集
のフィードバック

フィードバック
/研修③

講義・課題取組み状況
のフィードバック

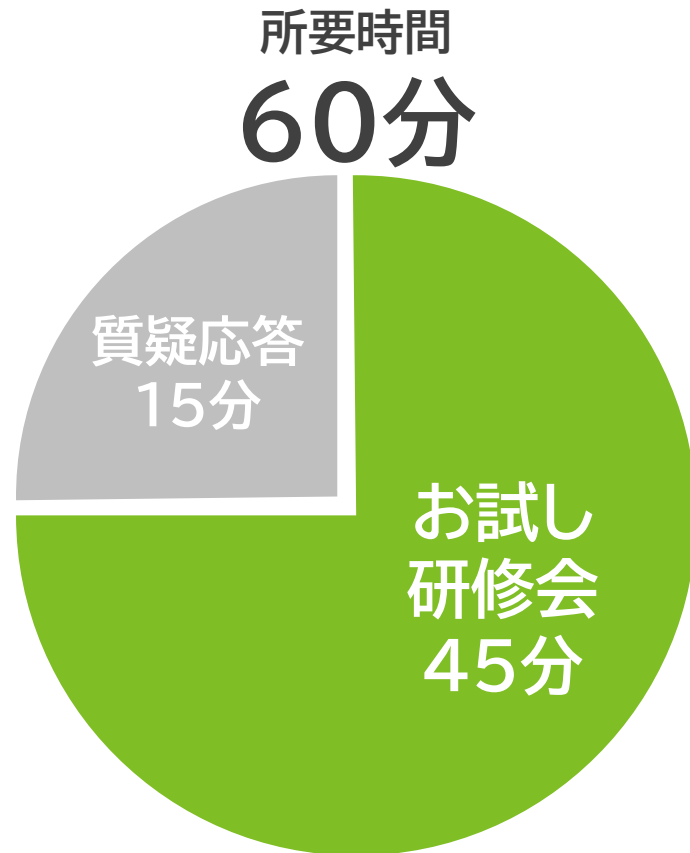
フォローアップ

実務活用状況の
調査

研修①から研修③まで、農業経営課題解決セミナーでは概ね3カ月程度、新規就農者育成セミナーでは1年程度の期間で実施する事例が多くなっています。回数・内容はご希望に応じてカスタマイズが可能です。

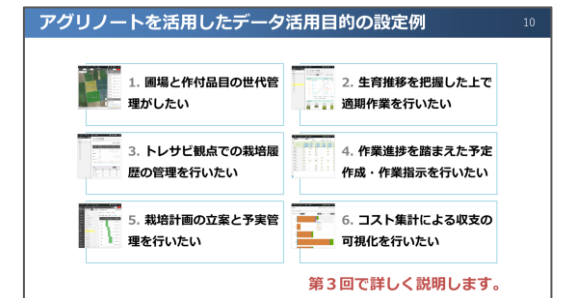
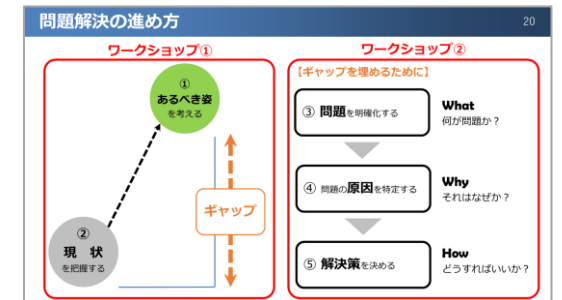
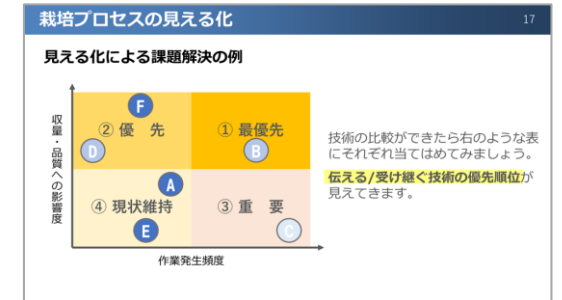
伴走型セミナー 無料お試し受講

研修会をご検討中の研修事務局様・ご担当者様を対象とした、全6時間の内容を1時間に凝縮した無料体験セミナーです。
研修に関する不安点を解消し、ご検討にお役立てください。



お試し受講の概要

会場	オンライン開催
費用	無料
対象	<ul style="list-style-type: none"> ● 研修計画を検討、実行するご担当者様 ● 研修企画ご担当者様
おすすめな方	<ul style="list-style-type: none"> ● どんな内容の研修会か事前に確認したい ● 生産者に有益な内容か検討材料がほしい ● どんな人が講師が知りたい
お申込み方法	お電話またはフォームよりお問い合わせください



スポット型セミナー

メーカーにありがちな単なる製品紹介の研修会ではなく、スマート農業技術の基礎知識から農業界における様々な課題の解決手法まで、幅広い内容・ノウハウをお伝えしています。

スポット型セミナーの特徴

- 産地の課題に応じた様々なテーマで実施可能
- 現地でも、オンラインでも
- サクッと1~2時間で開催できる
- 少人数でも、大人数でもオッケー

生産者・法人向けラインナップ

アグリノートを題材に新技術導入のコツを学ぶ
スマート農業技術導入セミナー

従業員や家族への的確な作業指示・情報共有
組織内コミュニケーションの効率化

GAP管理における準備と管理を効率化する
GAP認証管理のスマート化

販売価格を上げる話と生産コストを下げる話
米農家のお金のためになる話

JA/自治体職員様向けラインナップ

アグリノートを題材に新技術の定着支援のコツを学ぶ
スマート農業技術の産地定着

産地の今を可視化し効率的に指導する方法
産地への営農指導のスマート化

GAP管理における準備と管理を効率化する
GAP団体認証管理のスマート化

新規就農者とのコミュニケーションコストを削減する
新規就農者支援業務効率化セミナー



ラインナップに興味のあるテーマがなかった場合は？

上記のラインナップ以外にもご要望、課題に応じて様々なテーマで実施可能です。例えば、経営移譲に必要な考え方を学ぶ家業の引継書作成セミナーや収支の見える化セミナーなど。研修会の内容がマンネリ化していると感じる事務局の方、ぜひご相談ください！

支援事例

市担当部署×県普及指導員によるスマート新規就農者支援の取組み

新規就農者育成セミナーを活用した効果的かつ効率的な新規就農者の伴走支援体制の構築

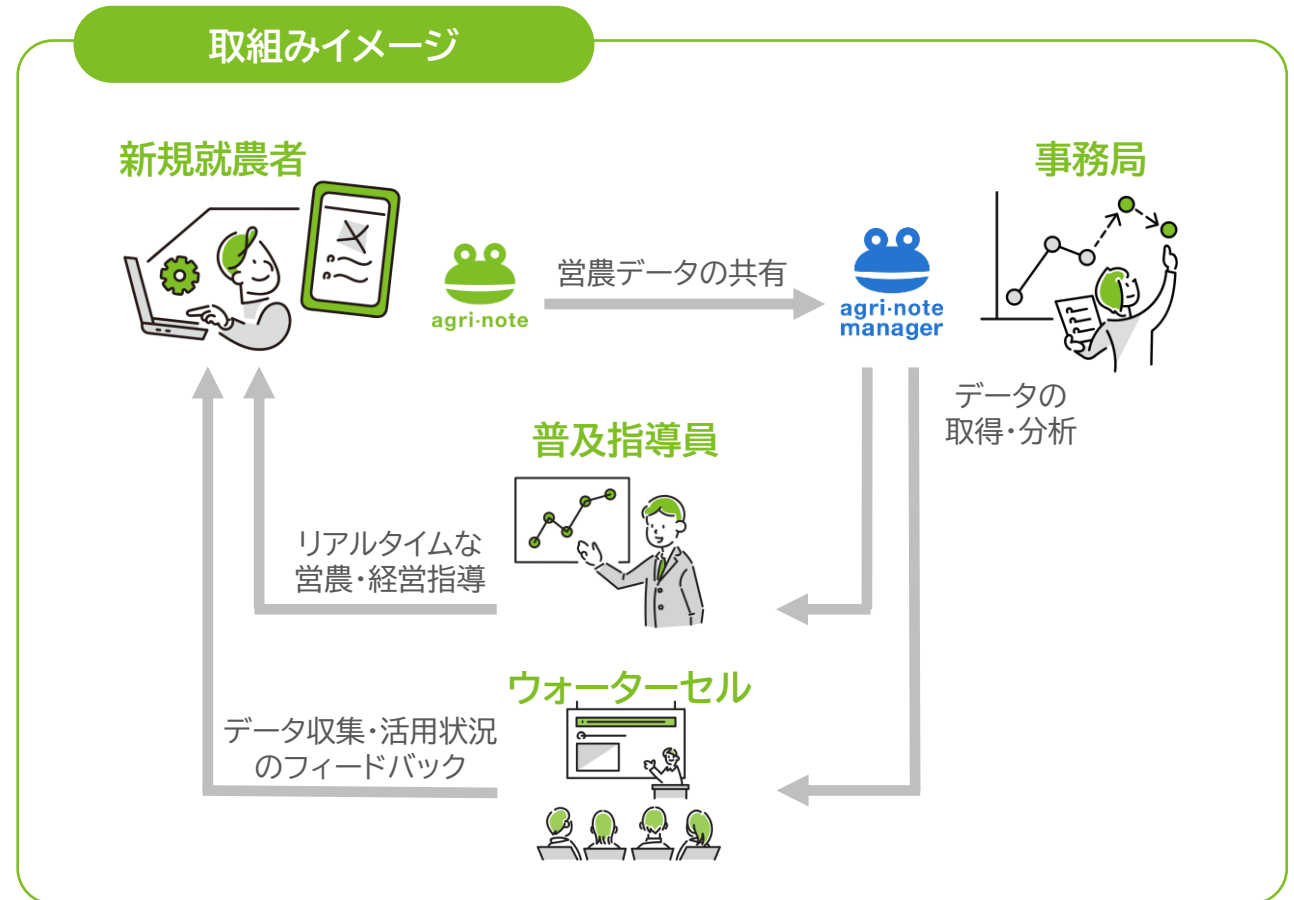
お悩み

高齢化や人口減少により農業労働力の不足、耕作放棄地の拡大が地域農業の大きな課題となっており、その解決策のひとつとして新規就農者の確保・受け入れ体制の強化が挙げられていました。

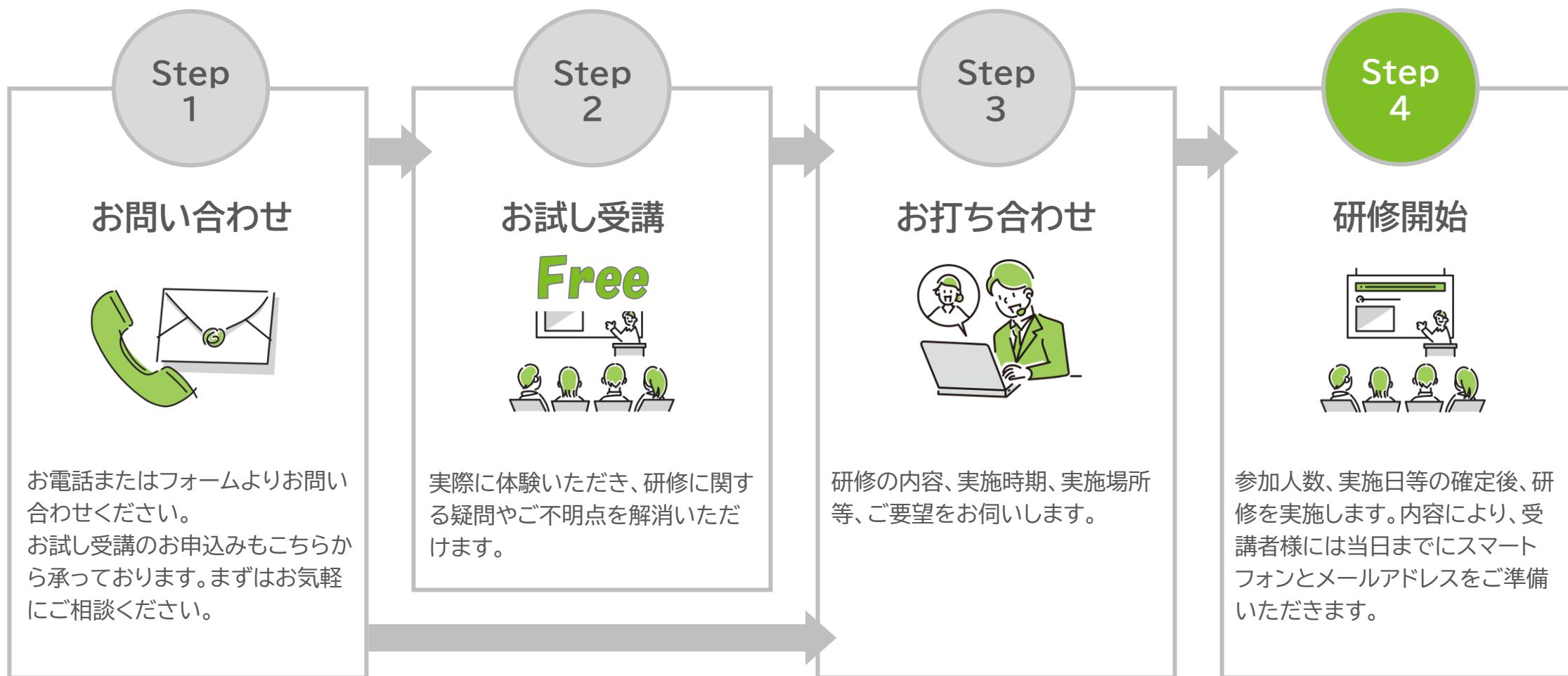
施策のポイント

- 新規就農者支援窓口である市担当部署だけではなく、栽培・経営指導の知見を持つ県普及指導員と連携して実施
- 受講者のアグリノートからリアルタイムに共有されるデータを基に適時適切なアドバイスを実施
- 1年間の伴走支援により、早期の農業経営スキル・栽培技術の習得につながった

取組みイメージ



実施までの流れ



サービス紹介

営農支援ツール

 agri-note®

農業は、記憶から記録へ

農地や栽培履歴の管理ができるクラウド型の営農支援アプリです。
全国で26,000以上の生産者に利用されています。



生産者と働くあなたへ

 agri-note manager

営農情報の共有・連絡を、より円滑に

生産者がアグリノートに保存した営農情報を集約し、
見える化やDXを実現するクラウド型の業務支援ツールです。





お気軽にお問い合わせください

025-282-7368

受付時間:平日10~12時/13~17時

お問い合わせフォーム

<https://agri-note.jp/form/contact/>

